

2015年盛夏号 南区地域子育て支援拠点「はぐはぐの樹」発行



できました！  
子育てに役立つ2つの冊子



2013年に全面リニューアルした「子育て応援マップおひさまだいすき」の改訂版です。今回は新たに8ページ増やして、見やすさにこだわって編集しました。既に各支援場所で配布していただいています。

マップ面に載っている公園レポートや口コミ情報は、はぐはぐの樹利用者有志の公園リポーターさんによるもの。ママ目線を活かした内容で必読です！

9月には、この改訂版マップとセットで楽しむ「まちのほっとスペーススタンプラリー2015」も始まりますので、ご協力よろしくお願ひします。

主に南区内で活動している子育てサークルの名簿です。赤ちゃん学級、地域子育てサロン、つどいの広場、ケアプラザなどで閲覧できます。

最近では、数が減ってきたと言われる子育てサークルですが、季節行事やお出かけなど多彩な内容で活動しているところも健在。また英語や体操などテーマを持って活動するところもあります。サークル活動に関心がある方に、ぜひ勧めてください。

2015年度 はぐはぐの樹 子育て支援者向け講座 第1弾

「利用者との“距離”を考える ～援助境界(バウンダリー)とは～」

講師:山本 由紀 先生(遠藤嗜癪問題相談室 代表)

「相手に寄り添った支援」はともすると、支援者としての領域が曖昧になりがちです。また、多くの利用者親子がいる親子の居場所では、1対1の関係性だけではなく、全体に気を配る必要があり、対応の難しさを日々感じている方は少なくないと思います。利用者親子とのちょうど良い距離感についてご一緒に考えましょう。

日時:2015年8月24日(月)14:00~16:00

会場:はぐはぐの樹 交流スペース (裏面地図参照)

対象:子育て支援関係者またはテーマに関心がある方15名(先着順)

参加費:無料

申込み:7月20日10時より

電話(720-3655/火曜~土曜の9~17時 祝日除く)、

ファックス(715-3815)、メール(moushikomihaguhagnoki.jp)で

①お名前 ②連絡が取れる電話番号 ③所属(または活動場所等)をお知らせください。



## ★活動訪問★ 「六ツ川地区 異世代交流サロン カーネーション」

毎月第1火曜日に六ツ川一丁目コミュニティハウスの2階フロアを貸し切って開催されているカーネーション。お茶の間みたいに座卓と座布団が並んだスペースの奥には、縁側や庭が広がっているかのような広々とした遊びの空間が確保されていて、参加者親子は皆のびのびと過ごしていました。



訪問した日は、地区の保健活動推進員さんが総出で「健康測定会」を行っていて大変にぎやかでした。自分の身体のことはいずれ後回しになってしまう

子育て中には、とても嬉しい催しです。毎年恒例になっていて、とても好評だそうです。子どもを遊ばせながら気軽に健康チェックが出来るだけでなく、測定を通じて地域の方との会話が自然と増えるのも大きなメリットだと思いました。また、こうした催しが可能なのは、保健活動推進員のまとめ役の方がサロンスタッフもされていて連携がスムーズに取れることが大きいとのことでした。保健活動推進の皆さんにとっても活動の機会が増え、地域のサロンに関われる良いきっかけになっていると感じました。



くつろぎの一助として、自由にいただくことができるお茶やお菓子が用意されています。こういう場合に配慮を要するのが、お子さんたちのアレルギーへの対応です。こちらでは、お菓子のパッケージに掲載されている原材料表示を掲示して、気になる方が確認できるように工夫されていました。

地域のマンパワーが結集しているサロンでした。ありがとうございました。

## 「いろいろな意見が聞けて楽しかった。」「活動の励みになりました。」

### ＊ ＊ 27年度第1回南区子育てもっとネット全体会議 報告 ＊ ＊

6月24日（水）午後、フォーラム南太田 2階大研修室で開かれた会議には、34団体から40名の方が出席しました。今回のメインテーマは「第3期南区地域福祉保健計画 計画骨子に基づいた取り組みの方向性と具体的な取り組み内容について」でした。計画骨子の4つの重点目標に沿ってテーブルを用意し、その中から自分が話したいテーマを2つ選んでグループワークを行うという形式をとりました。

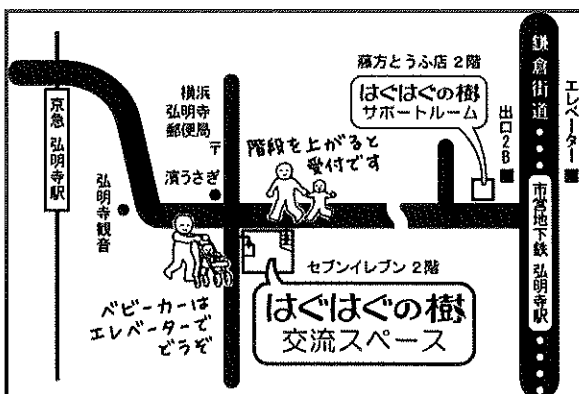
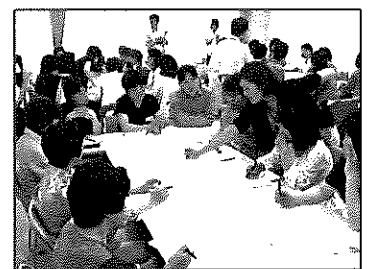
2時間という限られた時間の中でしたが、参加者の皆さんの南区の子育てに対する熱意で、大変活発に多くの意見が出されました。これらは計画素案に反映され、さらに検討して計画策定に結実していきます。ご参加ありがとうございました。

【参加者アンケートより】

＊これだけたくさんの団体が南区の子育てを支えているのだと思うととても心強かったです。様々な視点から1つの問題を考えるのは有効だと感じました。

＊施設だけでなく、地域で活動されている皆さんと知り合えることはとても良い。会議だけでなく何か一緒にできたり、つながりが深まると良いなと思います。

それぞれの意見を付箋に書き、発表しながら検討を重ねました！



年4回発行しています。ご意見やご感想をお寄せください。また、はぐはぐの樹ホームページにバックナンバーを掲載しています。

「にこで～和手～」第14号  
【発行】

南区地域子育て支援拠点 はぐはぐの樹（サポートルーム）  
〒232-0056 南区通町4-115 アイライン弘明寺2階  
TEL:720-3655 FAX:715-3815  
MAIL: info@haghagnoki.jp